2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報

科目名(英)	広告デザイン (Advertising Design)		
ナンバリングコード	P21202	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 標準レベル 視覚デザイン
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 / 前期
必修・選択区分	コース選択必修:情報コミュコース 選択:情報工学コース、メディアデザインコース、こども・情報教育コース		
授業コード	P120201	クラス名	
担当教員名	高田　正治		
履修上の注意、履修条件	この科目は学生が次の目標を達成できることをめざしています。授業時はもちろん、課外の予習復習(自習)を通して、これらの目標が達成できるように学習を進めてください。 ●平面空間における構成力や表現力を応用することができる。 ●造形表現の意味を理解し、追求することができる。 毎時間、演習を通じて課題に取り組みます。基本的には、個人単位の制作演習を行います。各自が課題制作に真剣に取り組むことを期待します。		
教科書	資料を配布します。		
参考文献及び指定図書			
関連科目	造形、デッサン、コンピュータグラフィックス基礎、コンピュータグラフィックス応用、WEBデザイン、WEBアニメーション		

○成績評価の指標 / ○成績評価基準(合計100点)

到達目標の観点	到達目標	テスト(期末試験・中間確認等)	提出物(レポート・作品等)	無形成果(発表・その他)
【関心・意欲・態度】	限られた時間の中で、どれ位のモノ「コト」が出来るのか？まずは、自分が「なにを考えて」「何を表現するか」が人にどのように伝わるのかを一緒に体験する。		5点	
【知識・理解】	現在の様々なメディアについて理解し、その効果を知る。		5点	
【技能・表現・コミュニケーション】	スケッチブック等の画材を用いてビジュアルに構想することができる。各自がメディアを選択し、表現することができる。		40点	
【思考・判断・創造】	各自が自分自身を見つめ、自分自身についてビジュアルに表現することを基本とする。		40点	10点

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足

Aキャッチフレーズ、シンボルマーク、タイポグラフィー。B自分を創ろう。C自分を表現しよう。の3つの観点から課題を評価します。
授業の最終日に各自制作した作品のプレゼンテーションを行います。

○授業の目的・概要等

授業の目的	モノ(コト)が創りだされる中で、最も大切な3つの要素をこの講義の柱として考えます。それは、発想→現場→定着です。この基本的な柱を核に、具体的なテーマを設定し進めて行きたいと思います。テーマは「自分」。意外と自分って表現しづらいものかもしれません。自分を良くみてもらいたいとか、カッコよく表現するなんて恥ずかしいかもしれません。しかし、「企業」の商品づくりや「ある会社」の宣伝・広告等を表現する場合、恥ずかしいということはないはずです。いかに「自分」という個性を伝えるか、「自分」を考える良いきっかけになればいいと思います。	
授業の概要	この科目の目的は、デジタル技術を用いた平面表現(2DCG)を習得する上での基礎となる平面感覚を養うことにあります。授業は演習形式で行い、素材を肌で感じ、様々な表現方法を理解し、道具に触れ、手作業により作品制作を行います。具体的には、「造形」「デッサン」で身につけた平面感覚を土台にし、以下の2点を養います。 (1)ものを創造し、表現し、伝える表現技法を養います。 (2)制作を通し自分の中で掘り下げてものを考え、分析し、表現していく力を養います。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○備考欄

アイデアスケッチに必要ですので、スケッチブックと筆記用具を準備して下さい。

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 広告デザイン（Advertising Design ）　授業コード:P120201
担当教員: 高田　正治

学修内容

1.
「自分」というテーマを「3つの柱」にあてはめて制作していきます。

予習: 課題のテーマである「自分」について考えておいてください。（約2.0h）
復習: アイデアスケッチを制作してください。（約2.0h）

2.
A自分を知ろう。＝コミュニケーションとしてのキャッチフレーズ。

予習: 自分について考えをまとめ、キャッチフレーズを考えてください。（約2.0h）
復習: 授業で指導を受けたことを参考に、キャッチフレーズを推敲してください。（約2.0h）

3.
B自分を創ろう。＝キャッチフレーズをロゴマークと組み合わせてシンボルマークを開発。

予習: キャッチフレーズを基にロゴマークを考案してください。（約2.0h）
復習: 授業で指導を受けたことを参考に、ロゴマークを推敲してください。（約2.0h）

4.
まずAで自分自身のキャッチフレーズをつくり、Bで具体的にシンボルマークをつくります。この時点で色を決め、キャッチフレーズのタイポグラフィーも考えます。できるだけたくさんのラフアイデアをスケッチしてもらいます。

予習: これまでの学習をもとにシンボルマークを考案してください。（約2.0h）
復習: 授業で指導を受けたことを参考に、シンボルマークを推敲してください。（約2.0h）

5.
ここまでに、キャッチフレーズ、シンボルマーク、タイポグラフィーのイメージをまとめましょう。

予習: これまでの学習をもとにタイポグラフィーを考案してください。（約2.0h）
復習: 授業で指導を受けたことを参考に、作品を推敲してください。（約2.0h）

6.
6、7、8回を「B自分を創ろう」の制作にあてます。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を創ろう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに作業してください。（約2.0h）

7.
「B自分を創ろう」の制作。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を創ろう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに作業してください。（約2.0h）

8.
A,Bの完成。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を創ろう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は次週までに完成させてください。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : 広告デザイン（Advertising Design ）　授業コード:P120201
担当教員: 高田　正治

学修内容

9.
C自分を表現しよう。＝メディアを選択して広告をつくります。CはBまでに決まったものを、その人なりに表現したいメディアを決め、そのメディアに合った表現で広告をつくってもらいます。メディアは自由に発想します。例えば、TVCM、駅刷りポスター、新聞、Web等がありますが、まったく今までにないメディアを開発してみるのも面白いと思います。メディアを決めることも「自分」というひとつの表現だと思います。後半の課題はこの作品を完成させることです。フィニッシュの方法、技法はなんでもかまいません。自分が一番やりたいものを選択してください。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を表現しよう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 6回連続の課題のため、必要に応じて次週までに作業してください。（約2.0h）

10.
「C自分を表現しよう。」の制作。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を表現しよう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 6回連続の課題のため、必要に応じて次週までに作業してください。（約2.0h）

11.
「C自分を表現しよう。」の制作。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を表現しよう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 6回連続の課題のため、必要に応じて次週までに作業してください。（約2.0h）

12.
「C自分を表現しよう。」の制作。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を表現しよう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 6回連続の課題のため、必要に応じて次週までに作業してください。（約2.0h）

13.
「C自分を表現しよう。」の制作。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を表現しよう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 6回連続の課題のため、必要に応じて次週までに作業してください。（約2.0h）

14.
「C自分を表現しよう。」の制作。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を表現しよう」について準備してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

15.
講評会：完成した作品のプレゼンテーションを行い、教員から講評を受けます。

予習: これまでの学習を参照し、課題「自分を表現しよう」のプレゼンテーションについて準備してください。（約2.0h）
復習: 他の学生の作品を参考に、自分の作品の完成度をさらに高めましょう。（約2.0h）

16.
試験は実施しません。授業中の課題によって成績を評価します。

予習:
復習: